



2024年 2月29日 第2553回例会
2月第4例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

「平和構築と紛争予防月間」

◆ 会長時間 ◆

諏訪(浩)会長

【メイクアップはロータリアンの特権】

ロータリーは自己教育運動です。



ロータリーは自己教育の場として例会を重んじるので例会出席は非常に大切なものとされ、定款で出席義務が規定されています。メイクアップを含めた通年の出席率が50

パーセント以上、そして、半期ごとのホームクラブの出席率が30パーセント以上でなければ、会員身分が終結します。

当クラブでは例会の出席率が高水準で連続しており、多くの方が例会出席を重んじていらっしゃる事がわかります。

さて、ホームクラブの例会を欠席したときに必要なのがメイクアップです。ホームクラブ例会に欠席したとき、当クラブでは、その例会の前後4週間以内に他クラブの例会に出席すると、その欠席が帳消しになるという制度です。当クラブでメイクアップされる方々を見てもわかるように、メイクアップをされる方のほとんどは卓話時間の前に退席されます。本当は例会時間の60パーセント、すなわち36分を過ぎさなければいけないルールなのですが、日本では慣例的に30分過ぎせばいいことになっているようです。

実はこのメイクアップには、欠席補填以上の意味があります。それは、ロータリアンの知り合い

を増やすことと、ロータリーの多様性を学ぶことです。

他地区や外国のクラブの例会に出席するとわかりますが、ロータリークラブや地区の価値観や運営方法にはまさに多様性があります。ホームクラブと近隣クラブの中だけでは決してわからない、クラブや地区の多様性を知ることができます。また、誰でも皆ロータリーの仲間ですから、本当にたくさんの方々と知り合い、お付き合いができます。その個人的なお付き合いが、当クラブとシカゴロータリークラブのようにクラブ同士の関係に発展することもありますし、将来の奉仕プロジェクトに結びつくこともあります。また、これが楽しいのですが、知り合ったロータリアンとロータリーについて語り合ったり、ビジネスに関する意見交換をすることもできます。

井の中の蛙になってしまえば、その行き着く先はガラパゴス携帯のように大きな流れから取り残されたお山の大将状態です。メイクアップによってホームクラブの中だけでは見えない景色が見えてきて、それまでの常識が非常識にもなります。クラブ外に目を向けることはとても重要です。

ロータリアンであれば世界中どのクラブを訪問しても歓迎され、しかも素晴らしい機会を提供してくれるメイクアップの制度はロータリアンの特権とも言えます。単なる欠席補填のためだけでなく、井の中の蛙にならないためにも自分を高めるためにも是非活用されてはいかがでしょうか。

● G6・7合同インターシティミーティング

2月25日(日)、リーガロイヤルホテル広島にて2023-24年度国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同インターシティミーティングが開催されました。テーマは「I have a dream.」～かけがえのない命を考えて～。講演1では「ピロリ菌の感染と胃がんとの関連」と題して国立国際医療研究センター国府台病院 名誉院長の上村直実様、講演2では「私が日本でやってきたこと」と題して駐日ジョージア大使ティムラズ・レジャバ様がお話しをされました。



● 会務報告 吉田(大)幹事

※他クラブ例会臨時変更

- 3月 6日(水) 広島陵北RC 夜間例会に変更
- 3月11日(月) 広島中央RC 夜間例会に変更
- 3月22日(金) 広島城南RC 休会
- 3月25日(月) 広島東南RC 夜間例会に変更
- 3月29日(金) 広島城南RC 夜間例会に変更

● 委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 南條副委員長

本日(2月29日・木曜日)

会員数	91名	出席者	73名
欠席者	18名	ご来客	0名
ご来賓	1名	ゲスト	0名
		計	74名

4週前の例会2024年1月25日・木曜日

出席率 100%



※親睦活動委員会 山縣委員長

次週例会は創立54周年記念夜間例会に変更となっておりますので、お間違えのないようお願いいたします。

● 同好会報告

※紫雀会 鈴木世話人



紫雀会2月例会が、2月15日(木)午後6時より立町の麻雀マックで行われました。

この日絶好調だったのは、木本君。追い上げていた私は、木本君に国士無双を振り込んで大きく後退し、木本君がそのまま逃げ切り優勝となりました。2位は、若手のホープ千代山君が、前半戦、後半戦ともプラス上がりで準優勝を勝ち取りました。3位は、前半戦大きくマイナスではありましたが、後半戦3連チャンで笹野君が入賞となりました。麻雀は人生の縮図と

も言われ、たった4時間ではありますが、沢山のドラマがあって、とても楽しい時間となりました。

次回例会は3月21日第3木曜日、同じく麻雀マックでの開催予定です。

● 会員記念日



奥様お誕生日おめでとうございます。

(6名)

- 坂田君 玲子夫人
- 小橋君 裕子夫人
- 上田君 美智子夫人
- 大植君 香代子夫人
- 山中君 直美夫人
- 山木君 路子夫人



1月決算月おめでとうございます。

(4名)

- 笹野君 おおたけ 幟
- 井原君 (医)井原クリニック
- 中岡君 幟ナカオカ
- 中村(光)君 幟コスモス



本日は100万ドルの食事例会です

● スマイルボックス SAA 村上(健)委員長

● 香川(基)君 (自主申告・大枚)

2月24日、次女の早苗が東京でやっと結婚式を挙げることができました。約3年前、入籍はしたものの、コロナ禍であり長い間結婚式を挙げるできませんでした。

披露宴では、最近の若者らしく、大勢の友人に囲まれてビデオやダンスで大変盛り上がりました。今後とも末永く、幸せな家庭を築いて

いってくれることを祈念して出宝いたします。

● 村上(健)君 (自主申告・大枚)

皆様もご存じの通り、私はバツイチ子持ちで前妻との間に一男一女がおります。昨晚長男と会い、お互いの近況報告をしていた中で驚愕の事実が発覚しました。

それは、長女 典子が既に結婚して、第一子も産んでいたという事実でした。娘は関西学院大学卒業後、ANAに就職し関西空港で働いており、盆正月も忙しくなかなか会う機会が無かったのですが、ANAのパイロットとお付き合いをしているという話だけは知っていました。今後しっかり話を聞き、知らぬ間にジジになった私は、新しい家族と孫を温かく見守ってまいりたいと思います。

● 紫雀会優秀成績者の皆様

紫雀会2月例会が、2月15日(木)に行われました。優勝の木本君はダブルで、2位 千代山君、3位 笹野君も出宝をよろしく申し上げます。

現役の皆様が優秀な戦績を納められ、出宝していただけることに感謝いたします。

● 全会員の皆様

来週3月7日(木)、広島西RCは創立54周年を迎えます。来週の例会は夜間例会となり、スマイルボックスの時間設定がありませんので、本日よりお願いすることになりました。お祝いの気持ちを込め全員出宝お願いいたします。



● 卓話予告

日時	テ ー マ
3/14(木)	新 会 員 卓 話 下 岡 均 君 ・ 津 村 昌 史 君 ・ 新 沢 亮 二 君

国際奉仕部門クラブフォーラム

スケジュール

- 13:00～13:30 講師講演
- 13:30～13:50 グループディスカッション
及び発表



国連ユニタール広島事務所
所長 三上 知佐氏



unitar

2. ユニタールの
平和構築と
紛争予防月間



unitar

ガバナー月
信2月号へ
の寄稿

unitar

平和構築と紛争予防月間を振り返って

2024年2月29日
国連訓練調査研究所(ユニタール)
広島事務所長 三上知佐



unitar

核軍縮・不拡散
研修(アジア太
平洋)

unitar

概要

1. クイズ
2. ユニタールの平和構築と紛争予防月間
3. 2024年度は？



unitar

起業家研修(イラク、
レバノン、ヨルダン
南スーダン)

unitar

1. クイズ



unitar

ポーランドに避難
したウクライナ女
性へのデジタル
研修

unitar

“Peace is our raison d’être”
「平和こそが我々(国連)の存在意義である」
- Antonio Guterres, UN Secretary General
(アントニオ・グテーレス 国連事務総長)



unitar

グリーン生計研修
(タンザニア・ザン
ビア・ジンバブエ)



核軍縮・不拡散研修公開フォーラム



広島大学講義「普通の平和を目指して」



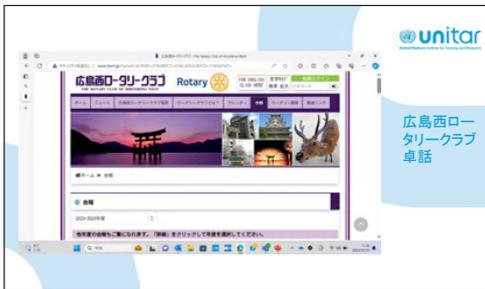
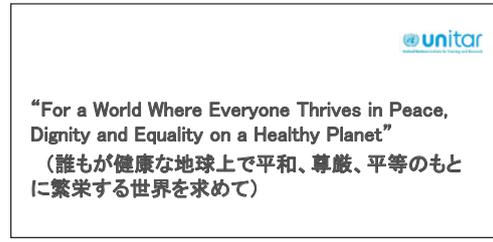
国連ユニタール協会



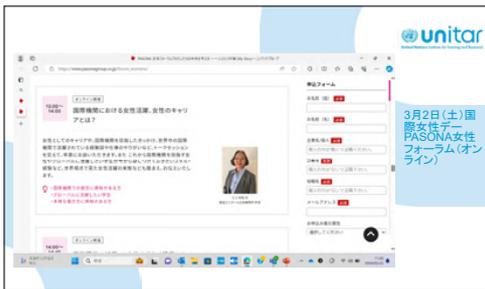
4. 2024年度は？



ユニタール 識見勉強会



広島西ロータリークラブ 卓話



3月2日(土)国際女性デー PASONA女性フォーラム(オンライン)



3月6日(水)NERPS(東広島)





広島西RC

検索



例会日・木曜日 12:30~13:30

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

会長 諏訪 昭浩

幹事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

リーガロイヤルホテル広島13F

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

E-mail: hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会